

GAKUTOのPOINT 個別最適な学び

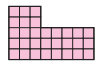
多様な考え方

多様な社会に対応すべく、多様な子どもたちが、それぞれの個性を伸ばしていくことが大切です。いろいろな考え方を提示し、それらの考えに触れることで、自分に適した考えや思考に出会うことができるようにしています。

① 次の4人の考えを説明しましょう。

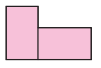
あかりさんの考え

1cm²の正方形の数を数えます。



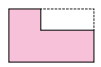
はるとさんの考え

2つの長方形に分けて計算します。



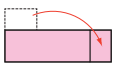
ゆうさんの考え

大きい長方形を考えて、へこんだところをひいて計算します。



さらさんの考え

動かして1つの長方形にして計算します。



② ①の考えで、いつでも使える考えはどれですか。

4年下 p.63

もっと算数

巻末には、「もっと算数」として、「ほじゅう問題」と「ふかめよう」を掲載しています。「ほじゅう問題」では、各単元で学んだことの補足的・発展的な問題に取り組むことができます。また、「ふかめよう」では、興味・関心をもって取り組むことができる課題を掲載しています。

12 かけ算(1) → 2-22ページ

- つぎのブロックはいくつありますか。かけ算のしきにあわせて、ぜんぶの数を求めましょう。
- つぎの□にあてはまる数を書きましょう。6×□の答えは、6+6+6+6の答えと同じです。
- つぎのテープの長さ、□のテープの長さの倍はいくらですか。
- 1つのへんの長さが5cmの正方形があります。まわりの長さは何cmですか。
- おり紙を1人に2まいずつ6人にくばります。おり紙は、ぜんぶで何まいありますか。
- 1つの表いすに3人ずつ座ります。表いすが5こあると、何人ずつ座りますか。
- 1本のくしは、だんごが4こずつさしてあります。4本だと、だんごは何こありますか。

2年下 p.120

九九の もよう作り

3のだんと同じように、九九の 9の 一のくらの数字を 連続で つないで みましょう。

3×1=3	3	1のだん	2のだん
3×2=6	6	3のだん	4のだん
3×3=9	9	5のだん	6のだん
3×4=12	12	7のだん	8のだん
3×5=15	15	9のだん	
3×6=18	18		
3×7=21	21		
3×8=24	24		
3×9=27	27		

9の9はじめて0にもどります。

2年下 p.128

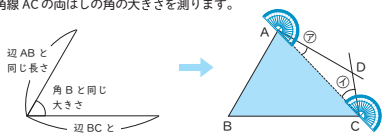
補助的な QR コンテンツ

子どもたちの中には、問題文と図や表、式との対応を理解することが難しいと感じる子どももいます。そのような課題では、QRコンテンツを用意し、動的に見ることができるようにしています。

また、単元末には自分で解答のチェックができる問題コンテンツを用意しています。苦手な箇所の補足的な意味合いとしても、もっといろいろな問題に取り組みたいときにも使えるようにしています。

ゆうさんのかき方

三角形のときの考えを使って、頂点Dを決めます。対角線ACの両はしの角の大きさを測ります。




辺 AB と 同じ長さ
角 B と 同じ大きさ
辺 BC と 同じ長さ

5年上 p.30

学校図書館の QR コード教材

3年上 38ページ

ゆうさんのかき方



QR コンテンツ

できる ようになったこと

□ ひっ算のしかたのいみがわかる。→ 43ページ

1 67+28のひっ算のしかたをまとめましょう。

- 一のくらの7+8の計算をして、15。一のくらは□。
- 十のくらいに□くり上げる。
- 十のくらは、6+2+□=9
- 答えは、□。

2年上 p.49

学校図書館の QR コード教材

2年上 49ページ

やってみよう



26+37のひっ算のしかたをまとめましょう。

- 一のくらは6+7の計算をして□。一のくらは□。
- 十のくらいに□くり上げる。
- 十のくらは、2+3+□=6
- 答えは、□。

QR コンテンツ